

科目名・科目番号 (024741)		教員名	矢花 光	学科等	社会福祉・選択	履修年次	3	
相談援助の理論と方法Ⅳ				曜日・時限等	水曜3時限・後期	単位数	2	
				オフィスアワー	金曜日・2時限	B 3 2 4 研究室		
授業概要 とねらい	相談援助におけるスーパービジョンおよびコンサルテーション、ケースカンファレンス、事例研究等について解説する。							
到達目標	①スーパービジョンとコンサルテーションの違いを説明することができる。 ②相談援助における事例分析の意義や方法を理解している。 ③相談援助の実際について、事例をもとに理解する。							
準備学習	相談援助に関する事例を文献等から予習し、どのようなことが相談援助において課題となっているかを事前に把握しておくことよ。							
授業計画	回	授業内容	行動目標					
	1	オリエンテーション	シラバスを利用して、授業の内容や進め方、評価方法を理解する。					
	2	スーパービジョンの技術	スーパービジョンの意義と目的について理解する。					
	3	スーパービジョンの技術	スーパービジョンの方法と留意点を理解する。					
	4	コンサルテーションの技術	コンサルテーションの意義と目的について理解する。					
	5	コンサルテーションの技術	コンサルテーションの方法と留意点について理解する。					
	6	ケースカンファレンスの技術	ケースカンファレンスの意義と目的について理解する。					
	7	ケースカンファレンスの技術	ケースカンファレンスの方法と留意点を理解する。					
	8	ケースカンファレンスの実際	視聴覚資料等を利用して、ケースカンファレンスがどのように行われているのかを理解する。					
	9	ケースカンファレンスの実際	視聴覚資料等を利用して、ケースカンファレンスがどのように行われているのかを理解する。					
	10	相談援助における個人情報の保護	個人情報保護法の意義と留意点を理解する。					
	11	相談援助における個人情報の保護	個人情報保護法の運用について、ガイドライン等をもとに理解する。					
	12	相談援助における個人情報の保護	記録の管理とシステム化の留意点等について、エビデンス・ベースド・プラクティス(EBP)の考え方をもとに理解する。					
	13	事例研究・事例分析	事例研究の意義と目的、方法と留意点を理解する。					
	14	相談援助の実際	虐待事例等をもとに、相談援助がどのように展開されるのかを理解する。					
15	相談援助の実際	社会的排除等の事例をもとに、相談援助がどのように展開されるのかを理解する。						
成績評価の方法・基準	評価は、試験(80%)＋レポート・授業貢献参加態度(20%)とする。							
教科書	書名 新社会福祉士養成講座第8巻 相談援助の理論と方法Ⅱ 第2版	著者 社会福祉士養成講座編集委員会	発行所 中央法規出版					
参考図書	書名	著者	発行所					
教員からのメッセージ	授業内容については、進捗状況に応じて、変更することがあります。							